

令和5年度

保谷小学校

5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 「食と命」

(活動名)

ねらい： 米作りやオリジナル郷土料理給食メニュー作り、そのメニューを宣伝し、実際に食べる活動を通して、食に関わる人々の思いや願い、地産地消の大切さを理解し、自分が住む地域の特色や持続可能な食について考えるとともに、自らの生活や行動に生かすことができるようにする。



【9月8日】

地域の食に関する現状を知るために、地域で野菜を育てている農家の都築さん、栄養士の佐藤先生にインタビューをしました。子どもたちは、お二人の話を聞いて、もっと地域の野菜を食べる仲間を増やしたい、食を通して地域の魅力を伝えたいという思いをもちました。

子どもたちは、お二人の話を聞いて、もっと地域の野菜を食べる仲間を増やしたい、食を通して地域の魅力を伝えたいという思いをもちました。



【10月10日】

西東京郷土料理給食メニューの開発が始まりました。主食、主菜、汁物、副菜、デザートなどのチームに分かれてメニューを考えます。PMIシートに考えたメニューの工夫や課題をまとめ、改善点を出していきます。改善を繰り返す中で、実際に作ってみたいといった声も上がりました。

PMIシートに考えたメニューの工夫や課題をまとめ、改善点を出していきます。改善を繰り返す中で、実際に作ってみたいといった声も上がりました。



【11月下旬～12月中】

保護者の方々にもお力添えいただき、子どもたちが考えた給食メニューを実際に作って食べてみる試食会を開きました。子どもたちは、自分たちが考えた給食メニューが形になったことへの満足感や達成感を感じ、もっとこうしたらよいのではといったアイデアが生まれ、さらなる改善意欲の高まりを感じました。

まとめ

地域や保護者の方々のお力をお借りすることで、地元の野菜や果物をたくさん取り入れた西東京郷土料理給食メニューが完成しようとしています。いよいよ3学期には、実際の給食として子どもたちの考えたメニューが出されます。今後は一生懸命考えた給食メニューの魅力を、全校児童に向けて伝えるために、宣伝活動などに取り組む予定です。